

(お知らせ)

平成26年2月17日  
防 衛 省

平成26年2月大雪に伴う災害派遣について  
(23時00分現在)

※数値等は速報値であり、今後変わることがある。

※下線は、前回報告からの変更箇所

1. 派遣の概要

要請日時	要請元	要請先	要請の概要	活動地域
2月15日(土) 11時20分	山梨県知事	第1師団長(練馬)	人命救助、物資輸送及び除雪	山梨県甲府市、富士吉田市、 富士河口湖町、 <small>こすねむら</small> 小菅村
2月15日(土) 14時50分	群馬県知事	第12旅団長(相馬原)	人命救助及び物資輸送	群馬県高崎市、渋川市、 <small>なんしむら</small> 南牧村
2月15日(土) 21時48分	長野県知事	第13普通科連隊長(松本)	人命救助、物資輸送及び除雪	長野県軽井沢町、 <small>ちくほくむら</small> 筑北村、 佐久市、 <small>こもろし</small> 小諸市
2月16日(日) 10時14分	静岡県知事	富士学校長(富士)	人命救助のための除雪	静岡県小山町
2月16日(日) 11時00分	東京都知事	第1師団長(練馬)	人命救助のための除雪	東京都奥多摩町、 <small>ひつはらむら</small> 檜原村
2月16日(日) 13時30分	宮城県知事	第2施設団長(船岡)	人命救助のための除雪	宮城県丸森町
2月17日(月) 18時00分	埼玉県知事	第1師団長(練馬)	物資輸送	埼玉県秩父市

2. 防衛省・自衛隊の対応

(1) 派遣部隊

○ 陸上自衛隊

第1飛行隊(立川)、東部方面航空隊(立川)、第1特科隊(北富士)、第364施設中隊(駒門)、第12偵察隊(相馬原)、第48普通科連隊(相馬原)、第12ヘリコプター隊(相馬原)、第12後方支援隊(新町)、第12施設中隊(新町)、第13普通科連隊(松本)、第306施設隊(松本)、富士教導団(富士)、第1施設大隊(朝霞)、東部方面航空隊(立川)、第2施設団(船岡)

(2) 派遣規模

- 人員: 延べ約700名
- 車両: 延べ約180両
- 航空機: 延べ33機

(3) 活動実績

救助者数: 計61名、患者空輸: 計2名、物資輸送: 計約3.4t、

除雪距離：計約82.8km

### 3. 各県における主な活動状況

#### 山梨県

【17日(月)】

- 00時19分 第1特科隊の除雪部隊(人員約5名、バケットローダー×1台、小型ドーザー×1台)が、国道20号線(大月から甲府方面)の除雪を実施。
- 06時30分 第364施設中隊の除雪作業交代要員(人員約5名、車両2両)が駒門駐屯地を出発。
- 08時15分 東部方面航空隊のUH-1×1機(中継機)が立川駐屯地を離陸。以後、情報収集活動を実施。
- 08時23分 東部方面航空隊のUH-1×1機(映伝機)が立川駐屯地を離陸。以後、情報収集活動を実施。
- 09時31分 第1特科隊の除雪部隊(人員約20名、車両3両)が北富士駐屯地を出発。以後、富士吉田市立病院の緊急車両入口の除雪作業を開始。
- 10時15分 第1特科隊の除雪部隊(人員約20名、車両5両)が北富士駐屯地を出発。以後、国道20号線(大月から甲府方面)の除雪を実施。
- 10時28分 東部方面航空隊及び第1飛行隊のUH-1×3機が北富士駐屯地を離陸。以後、甲府市上積翠寺にて孤立住民23名の救助を実施。
- 12時56分 東部方面航空隊のUH-1×1機が北富士駐屯地を離陸。以後、小菅村において人工透析患者1名の空輸を実施。
- 13時45分 第1飛行隊のUH-1×1機が北富士駐屯地を離陸。以後、西湖付近において人工透析患者1名の空輸を実施。

#### 群馬県

【17日(月)】

- 15時25分 第48普通科連隊の除雪部隊(人員約5名、小型ドーザー×1台、小型ショベルドーザー×1台を含む車両約5両)が相馬原駐屯地を出発。以後、南牧村において除雪活動を実施。
- 15時34分 第12ヘリコプター隊のUH-60×1機が相馬原駐屯地を離陸。南牧村に第12後方支援隊の除雪部隊(人員約10名)の空輸を実施。
- 16時08分 第12ヘリコプター隊のUH-60×1機が新町駐屯地を離陸。南牧村に第12後方支援隊の除雪部隊(人員約10名)の空輸を実施。
- 17時00分 第12対戦車中隊の除雪部隊(人員約10名、車両2両)が新町駐屯地を出発。以後、南牧村において除雪活動を実施。

#### 長野県

【17日(月)】

- 03時00分 第306施設隊の部隊(グレーダ×1台、バケットローダー×1台を含む車両約5両)が駐屯地を出発。以後、佐久市における除雪活動を

実施。

03時05分 第13普通科連隊の部隊（人員約10名、車両2両）が駐屯地を出発。以後、除雪活動を実施。

10時00分 第13普通科連隊の部隊（人員約5名、車両1両）が駐屯地を出発。以後、除雪活動を実施。

## 静岡県

【17日（月）】

16日から継続 富士教導団の除雪部隊（人員約70名、グレーダ×3台、バケットローダー×3台、ダンプ×9台）が小山町須走地区において除雪を実施。

## 東京都

【17日（月）】

00時00分 第1施設大隊の除雪部隊主力（人員約10名、グレーダ×1台、バケットローダー×2台を含む車両約5両）は、引き続き国道411号線（小河内地区）及び都道204号線（日原）の除雪活動を実施。

00時15分 第1施設大隊の檜原村派遣作業隊主力（人員約10名、バケットローダー×1台、小型ドーザ×1台を含む車両約5両）が朝霞駐屯地を出発。以後、檜原村の除雪活動を実施。

01時20分 第1施設大隊の奥多摩派遣作業隊（グレーダ×1台）が朝霞駐屯地を出発。以後、檜原村の除雪活動を実施。

02時40分 第1施設大隊の檜原村派遣作業隊（後発）（人員約5名、バケットローダー×1台を含む車両約5両）が朝霞駐屯地を出発。以後、檜原村の除雪活動を実施。

06時19分 東部方面航空隊のOH-6×1機が立川駐屯地を離陸。以後、奥多摩、甲府、富士吉田の天候偵察活動を実施。

08時20分 東部方面航空隊のOH-6×1機が立川駐屯地を離陸。以後、奥多摩、甲府、富士吉田の天候偵察活動を実施。

11時18分 第1施設大隊の檜原作業派遣隊（2中）（人員約5名、バケットローダー×1台を含む車両2両）が朝霞駐屯地を出発。以後、檜原村の除雪活動を実施。

## 宮城県

【17日（月）】

11時00分 第2施設団の除雪部隊（人員約20名、バケットローダー×2台を含む車両約5両）が古田峠において、除雪活動を実施。

**埼玉県**

【17日（月）】

ヘリによる物資輸送については、明日、県と具体的な実施要領を確認した上で実施する予定。

防衛省運用企画局事態対処課	
連絡先	国民保護・災害対策室長 町田 一仁 部員 中尾 京一 (代表)3268-3111(内 20530、20531)

## 防衛省・自衛隊の対応（全体版）

## 【①山梨県における救援活動】

## 1. 災害派遣までの経緯

平成26年2月14日（金）、山梨県甲府市近郊（甲府市～河口湖間）において雪崩が発生。西湖付近では観光バス（乗員及び乗客19名）1両が降雪等により孤立状態となるほか、精進湖付近において孤立者が発生。

警察、消防により車両の乗員及び孤立者の救出を試みるも、降雪により救出に至らず、15日（土）11時20分、山梨県知事から陸上自衛隊第1師団長に対して、人命救助及び物資輸送に係る災害派遣要請があった。

16日（日）同県より、新たに除雪の要請があった。

## 2. 防衛省・自衛隊の対応

(1) 派遣部隊 陸 自 第1飛行隊（立川）、東部方面航空隊（立川）、第1特科隊（北富士）、第364施設中隊（駒門）

(2) 派遣規模 人員 約50名（延べ約110名）

車両 約10両（延べ約25両）

航空機 7機（延べ25機）

(3) 活動実績 救助者数：計57名、患者空輸：計2名、物資輸送：計約0.3t、  
除雪距離：計約50km

(4) 主な対応状況

【15日（土）】

- 11時20分 山梨県知事から第1師団長に対して、救援活動に係る災害派遣要請。
- 12時45分 第1飛行隊のFAST-Force（OH-6×1機）が離陸。以後、西湖から精進湖周辺の偵察活動を実施。
- 14時23分 第1飛行隊のUH-1×1機が北富士駐屯地へ向け離陸。以後、物資輸送活動を実施。
- 14時58分 東部方面航空隊のUH-1×1機が離陸。以後、人命救助活動を実施。
- 15時04分 第1特科隊の偵察部隊（人員約5名、車両1両）が国道139号線西湖付近の偵察活動を実施。
- 15時25分 第1特科隊の偵察部隊（人員約5名、車両1両）が国道139号線西湖付近の偵察活動を実施。
- 16時55分 第1特科隊の輸送部隊（人員約5名、車両2両）が富士吉田市役所、下吉田第2小学校及び新町会館へ向け、駐屯地を出発。以後、物資輸送活動を実施。
- 17時07分 第1特科隊の輸送部隊（人員約5名、車両1両）が山中湖村役場へ向け駐屯地を出発。以後、物資輸送活動を実施。
- 17時16分 第1飛行隊のUH-1×1機が離陸。以後、西湖付近において人命救助活動を実施。

- 17時55分 第1飛行隊のUH-1×1機が離陸。以後、西湖付近において人命救助活動を実施。
- 19時16分 第1飛行隊のUH-1により西湖付近における孤立者(乗員及び乗客19名)を全員救出完了。
- 20時32分 第1飛行隊のUH-1により国道139号線本栖湖付近の孤立者4名の救助を完了。
- 20時39分 第1飛行隊のUH-1により国道139号線本栖湖付近の孤立者1名の救助を完了。
- 21時27分 東部方面航空隊のUH-1×2機が滝ヶ原駐屯地を前進目標とし、立川駐屯地を離陸。
- 22時19分 東部方面航空隊のUH-1×2機が滝ヶ原駐屯地を前進目標とし、立川駐屯地を離陸。

【16日(日)】

- 00時02分 東部方面航空隊のUH-1×2機が滝ヶ原駐屯地を前進目標とし、立川駐屯地を離陸。
- 02時40分 第364施設中隊(人員約5名、バケットローダー×1台、グレーダ×1台を含む車両3両)が北富士駐屯地を前進目標とし、駒門駐屯地を出発。
- 03時00分 第1特科連隊の偵察部隊(人員約5名、車両1両)が河口湖周辺へ向け北富士駐屯地を出発。
- 05時46分 第1飛行隊のUH-1×1機が北富士駐屯地を前進目標とし、滝ヶ原駐屯地を離陸。以後、偵察活動を実施。
- 06時30分 東部方面航空隊のUH-1×1機(映伝機)が立川駐屯地を離陸。
- 06時38分 東部方面航空隊のUH-1×1機(中継機)が立川駐屯地を離陸。
- 08時24分 東部方面航空隊のUH-1×1機が滝ヶ原駐屯地を離陸。以後、西湖周辺の避難所へ向け物資輸送活動を実施。
- 10時00分 第1特科隊の除雪部隊(人員約5名、バケットローダー×1台、小型ドーザ×1台)が北富士駐屯地を出発。国道139号線から138号線にかけて除雪活動を実施。
- 10時18分 東部方面航空隊のUH-1×1機が北富士駐屯地を離陸。以後、逐次不動湯の孤立者4名を救助。
- 10時23分 東部方面航空隊のUH-1×1機が北富士駐屯地を離陸。以後、本栖湖レイクサイドにて孤立者1名を救助。
- 11時01分 東部方面航空隊のUH-1×1機が立川駐屯地を離陸。以後、人員空輸を実施。
- 13時31分 東部方面航空隊のUH-1×1機が滝ヶ原駐屯地を離陸。以後、甲州市塩山大久保平にて孤立者2名を救助。
- 13時50分 第1特科隊の第1捜索組が赤池交差点から1.5km西側で孤立者1名を救助。
- 14時54分 第1特科隊の除雪部隊(人員約20名、車両2両)が北富士駐屯地を出発。

- 15時35分 第1特科隊の物資輸送部隊（人員約5名、車両1両）が日赤病院から医薬品を受領し、北富士駐屯地に向けて出発。
- 16時30分 第1飛行隊のUH-1×1機が北富士駐屯地を離陸。以後、物資輸送を実施。

## 【②群馬県における救援活動】

### 1. 災害派遣までの経緯

平成26年2月14日（金）0100頃、群馬県高崎市箕郷町松之沢<sup>みさとまちまつのさわ</sup>で雪崩が発生し、男性4名が車両で琴平山に向かう途中立ち往生し、身動きがとれなくなったことから、同年2月15日（土）14時50分群馬県知事から第12旅団長に対して、人命救助に係る災害派遣要請があった。

16日（日）同県より、新たに物資輸送を要請があった。

### 2. 防衛省・自衛隊の対応

- (1) 派遣部隊 陸 自 第12偵察隊（相馬原）、第48普通科連隊（相馬原）、第12ヘリコプター隊（相馬原）、第12後方支援隊（新町）、第12施設中隊（新町）
- (2) 派遣規模 人員 約35名（延べ約85名）  
車両 約10両（延べ約25両）  
航空機 2機（延べ 4機）
- (3) 活動実績 救助者数：計4名、物資輸送：計約0.3t
- (4) 主な対応状況

#### 【15日（土）】

- 12時57分 第12偵察隊が（人員約5名、車両2両）自主派遣により相馬原駐屯地を出発。以後、偵察活動を実施。
- 14時50分 群馬県知事から第12旅団長に対して、人命救助に係る災害派遣要請。
- 15時35分 第48普通科連隊（人員約10名、車両1両）のFAST-Forceが相馬原駐屯地を出発。
- 16時36分 第12偵察隊が、徒歩で下山中の孤立者4名を発見。以後、警察に引き渡し。
- 17時04分 第12ヘリコプター隊OH-6×1機が相馬原駐屯地を離陸。以後、松之沢一帯において、航空偵察活動を実施。
- 23時15分 第12後方支援隊（人員2名、車両1両）及び第12施設中隊（人員2名、車両1両）の第1偵察組が松之沢一帯において偵察活動を行うため、新町駐屯地をそれぞれ出発。

#### 【16日（日）】

- 06時22分 第1飛行隊のOH-1×1機が情報収集を行うため、立川駐屯地を離陸。
- 12時00分 第12後方支援隊及び第12施設中隊の物資輸送部隊（人員約20名、資材運搬車含む車両約10両）が国立のぞみの園（高崎市）に物資輸送を実施。

13時40分 第48普通科連隊の物資輸送部隊（人員約10名、車両2両）が県小児医療センター（渋川市）に物資輸送を実施。

### 【③長野県における救援活動】

#### 1. 災害派遣までの経緯

15日（土）、雪害のため長野県軽井沢町の浅間山麓広域農道において車両約200両が渋滞したため、同日21時48分、長野県知事から第13普通科連隊長に対して、人命救助等に係る災害派遣要請があった。

16日（日）、長野県より国道18号線の立ち往生した車両に対する救援物資の輸送及び除雪の要請があった。

#### 2. 防衛省・自衛隊の対応

- (1) 派遣部隊 陸 自 第13普通科連隊（松本）、第306施設隊（松本）
- (2) 派遣規模 人員 約20名（延べ約220名）  
車両 約10両（延べ約40両）
- (3) 活動実績 物資輸送：計約2.8t、除雪距離：計約7.8km
- (4) 主な対応状況

##### 【15日（土）】

- 21時48分 長野県知事から第13普通科連隊長に対し、**災害派遣要請。**
- 23時07分 第13普通科連隊のFAST-Force（人員約10名、車両2両）が駐屯地を出発。以後、筑北村において、情報収集を行うため偵察活動を実施。
- 23時20分 第13普通科連隊の偵察部隊（人員約30名、車両約10両）が駐屯地を出発。以後、佐久市及び小諸市において、偵察活動を実施。

##### 【16日（日）】

- 01時16分 第13普通科連隊の主力部隊（人員約80名）が佐久市及び小諸市において、孤立者救助を行うため、松本駐屯地を出発。以後、浅間山麓広域農道を除雪後、引き続き国道18号線の除雪を実施中。
- 11時00分 第13普通科連隊の部隊（人員約10名、車両約5両）により、国道18号線の立ち往生した車両への物資輸送を実施中。
- 13時05分 第13普通科連隊の部隊（人員約60名、車両約10両）が駐屯地を出発。
- 13時35分 第13普通科連隊の部隊（人員2名、車両1両）が駐屯地を出発。以後、物資輸送活動を実施。
- 14時40分 第13普通科連隊の部隊（人員約10名、車両約5両）が駐屯地を出発。以後、物資輸送を実施中。
- 22時45分 16日の活動終了

### 【④静岡県小山町における人命救助のための除雪】

#### 1. 災害派遣までの経緯

平成26年2月14日（金）からの豪雪により、小山町須走地区において約70名の孤



立者が発生したことに伴い、16日(日)10時14分、静岡県知事から陸自富士学校長に対して、人命救助のための除雪に係る災害派遣要請があった。

## 2. 防衛省・自衛隊の対応

- (1) 派遣部隊 陸自富士教導団(富士)
- (2) 派遣規模 人員 約70名(延べ約210名)  
車両 約15両(延べ約45両)
- (3) 活動実績 除雪距離:計約4.6km
- (4) 主な対応状況

### 【16日(日)】

- 10時14分 静岡県知事から富士学校長に対し、**災害派遣要請**。
- 14時30分 富士教導団の除雪部隊(人員約70名、グレーダ×3台、バケットローダー×3台、ダンプ×9台)が駐屯地を出発。以後、小山町須走地区において除雪を実施。(17日も継続して実施)

## 【⑤東京都における救援活動】

### 1. 災害派遣までの経緯

奥多摩町小河内地区及び檜原村において、豪雪による孤立世帯約200世帯約360名が孤立したことから、16日(日)11時00分、東京都知事から第1師団長に対して、人命救助のための除雪に係る災害派遣要請があった。

## 2. 防衛省・自衛隊の対応

- (1) 派遣部隊 陸自第1施設大隊(朝霞)、東部方面航空隊(立川)
- (2) 派遣規模 人員 約30名(延べ約45名)  
車両 約20両(延べ約25両)  
航空機 2機(延べ6機)
- (3) 活動実績 除雪距離:計約16km
- (4) 主な対応状況

### 【16日(日)】

- 11時00分 東京都知事から第1師団長に対し、**災害派遣要請**。
- 13時10分 第1施設大隊の偵察部隊(人員約5名、車両1両)が駐屯地を出発。以後、情報収集活動を実施。
- 14時00分 第1施設大隊の除雪部隊主力(人員約10名、グレーダ×1台、バケットローダー×2台を含む車両約5両)が駐屯地を出発。以後、国道411号線(小河内地区)及び都道204号線(日原)の除雪活動を実施。
- 15時55分 東部方面航空隊のUH-1×1機(映伝機)が立川駐屯地を離陸。以後、情報収集活動を実施。
- 16時00分 東部方面航空隊のUH-1×1機(中継機)が立川駐屯地を離陸。以後、情報収集活動を実施。
- 16時18分 東部方面航空隊のUH-1×1機が練馬駐屯地を離陸。以後、航空偵察を実施。

17時05分 東部方面航空隊のOH-6×1機が立川駐屯地を離陸。以後、天候偵察活動を実施。

## 【⑥宮城県丸森町における人命救助のための除雪】

### 1. 災害派遣までの経緯

平成26年2月14日(金)からの豪雪により、約550世帯の孤立住民が発生したことから、16日(日)13時30分、宮城県知事から第2施設団長に対して、人命救助のための除雪に係る災害派遣要請があった。

### 2. 防衛省・自衛隊の対応

- (1) 派遣部隊 陸自 第2施設団(船岡)
- (2) 派遣規模 人員 約30名(延べ約65名)  
車両 約10両(延べ約25両)

(3) 活動実績 除雪距離：計約4.4km

(4) 主な対応状況

#### 【16日(日)】

- 13時30分 宮城県知事から第2施設団長に対し、**災害派遣要請。**
- 15時40分 第2施設団のFAST-Force(人員約15名、バケットローダー×2台)が船岡駐屯地を出発。以後、丸森町において、除雪活動を実施。
- 16時00分 第2施設団の除雪部隊第1派(人員約10名、バケットローダー×1台を含む車両約5両)が船岡駐屯地を出発。以後、丸森町沢尻地区において、除雪活動を実施。
- 17時45分 第2施設団の除雪部隊第2派(人員約10名、バケットローダー×1台を含む車両約5両)が船岡駐屯地を出発。以後、丸森町川前地区において、除雪活動を実施。(夜間も継続して実施)

## 【⑦埼玉県秩父市における救援活動】

### 1. 災害派遣までの経緯

平成26年2月14日(金)からの豪雪により、約160世帯の孤立住民が発生したことから、17日(月)18時00分、埼玉県知事から第1師団長に対して、ヘリによる物資輸送に係る災害派遣要請があった。